

セロひきのゴーシュ (1949)

メディア 映画

ジャンル ファミリー

製作国 日本

色彩 B&W

時間 19分

初公開日 1949/05/

【解説】

宮沢賢治の名作童話『セロ弾きのゴーシュ』を、田中喜次が脚色・監督・製作した短編映画。影絵を使った作品で、動物たちが可愛い動きを見せる。

演奏会を明日に控えたセロ(チェロ)弾きのゴーシュは、なかなか演奏がうまくいかず、指揮者に怒られてしまう。家に帰って練習を続けていると、猫や鳥などの動物たちが現れ「先生、教えて下さい」とゴーシュに頼んできた。ゴーシュは動物たちにセロを教える中で、徐々に自分の演奏力も上達しており、翌日の演奏会で見事なセロを披露する。

【クレジット】

演出 田中喜次

製作 田中喜次

小野一郎

原作 宮沢賢治 「セロ弾きのゴーシュ」

脚本 田中喜次

撮影 鈴木喜代治

音楽 坂本義隆